

日医発第 1926 号（法安）
令和 8 年 3 月 5 日

都道府県医師会
担当理事 殿

日本医師会
常任理事 藤原 慶正
(公 印 省 略)

「重篤副作用疾患別対応マニュアル」及び紹介ポスターの
ホームページ掲載について

今般、厚生労働省医薬局医薬安全対策課より別添のとおり「重篤副作用疾患別対応マニュアル」の改定及び紹介ポスターの作成を行い、ホームページに掲載した旨、本会宛に連絡がございました

つきましては、本件についてご了知いただくとともに、貴会管下会員へのご周知方よろしくお願い申し上げます。

以上

事 務 連 絡
令和 8 年 2 月 26 日

公益社団法人日本医師会 御中

厚生労働省医薬局医薬安全対策課

「重篤副作用疾患別対応マニュアル」及び紹介ポスターの
ホームページ掲載について

平素より厚生労働行政の推進にご協力を賜り感謝申し上げます。

「重篤副作用疾患別対応マニュアル」は、平成 17 年度から、重篤度等から判断して必要性の高いと考えられる副作用について、患者及び臨床現場の医師、薬剤師等が活用する治療法、判別法等を包括的にまとめたものとして作成を開始しました。また、一層の活用を推進するため、関係学会等の協力を得ながら、最新の知見を踏まえた改定・更新や新規作成のほか、本マニュアルの普及啓発に向けた取り組みを実施しています。

今般、下記のとおり「重篤副作用疾患別対応マニュアル」の改定及び紹介ポスターの作成を行い、ホームページに掲載しましたので、ご了知の上、周知方ご配慮願います。

記

1. 次の「重篤副作用疾患別対応マニュアル」を改定したこと。
 - (1) アナフィラキシー
 - (2) 血管性浮腫（非ステロイド性抗炎症薬によらないもの）
 - (3) 非ステロイド性抗炎症薬（NSAIDs、解熱鎮痛薬）によるじんま疹/
血管性浮腫
 - (4) 緑内障
 - (5) 角膜混濁
 - (6) 間質性肺炎（肺臓炎、胞隔炎、肺線維症）

2. 次の「重篤副作用疾患別対応マニュアル」紹介ポスターを作成したこと。
・薬剤関連顎骨壊死・顎骨骨髓炎

3. 改定を行った「重篤副作用疾患別対応マニュアル」及び紹介ポスターは、次のホームページに掲載したこと。

厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/topics/tp061122-1.html

独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/adr-info/manuals-for-hc-pro/0001.html>